

WEEKLY NEWS

Vol.54 第2589回例会 2020.9.24

今年度会長テーマ ▶▶▶ 七転び八起き！



卓話：日本体育大学桜華高等学校 宮崎舞子様

— プログラム —

- ① 点鐘：野村会長
- ② 合唱：ソングリーダー：大仁田会員
それこそロータリー
- ③ お客様紹介：山本会員
- ④ 会長挨拶・会務報告：野村会長
- ⑤ 幹事報告：鈴木幹事
- ⑥ 出席報告：相羽会員
- ⑦ ニコニコボックス：石山会員
- ⑧ 委員長報告
- ⑨ 卓話
- ⑩ 謝辞・閉会点鐘：野村会長



- 会員数：27名
- 欠席：8名
- 出席率：69.23%
- 出席者：18名
- 3週間前出席率
(修正後)：88.46%

例会日：毎週木曜日 12:30～13:30
 例会場：八坂神社 社務所
 〒189-0013 東京都東村山市栄町3-25-1

週報作成：クラブ管理委員長 平野 裕明
 事務所：〒189-0013 東京都東村山市栄町3-5-1 ハイツむさしの101
 URL：https://hm-rc.org/ h.murayama@eagle.ocn.ne.jp
 facebook：https://www.facebook.com/HigashimurayamaRC/
 TEL 042-393-7500 FAX 042-395-1166



会長：野村高章
 副会長：岩原隆
 幹事：鈴木龍雄
 副幹事：平野裕明

③お客様紹介

山本会員

日本体育大学桜華高等学校 宮崎舞子様(左)

地区RYLA委員長
岩井昭治様
(東京武蔵野中央RC)
(右)



東京武蔵村山RC 藤野豊様

④会長挨拶・会務報告

野村会長

ロータリーの記念切手が発売され購入致しました。ブリージャー=ビジネス+レジャー。ビジネス先でのレジャーを奨励です。日本では、まだまだ一般化するのには先ではありますが、仕事と遊びの多様化が今後、進んでいくのではないのでしょうか。このコロナ禍いかに経済を進めていくかが求められています。

⑤幹事報告

鈴木幹事

・2019-20年度ロータリー財団補助金監査報告書の受理

[回覧]

・ロータリー財団補助金監査報告書

[例会変更]

東京青梅RC9/29(火)例会場変更(青梅織物工業協同組合)

⑦ニコニコBOX

石山会員



◆藤野豊様(東京武蔵村山RC)：久しぶりにお邪魔します。よろしくお願いいたします。

◆野村会長・鈴木幹事：東京武蔵村山RC藤野様、地区RYLA岩井委員長、本日はようこそ東村山へ。宮崎様、本日の卓話よろしくお願いいたします。

◆野崎会員：地区RYLA委員長岩井様、東京武蔵村山RC藤野様ようこそいらっしゃいました。

◆戸澤会員：藤野様、岩井様ようこそお越しくださいました。宮崎さん本日の卓話楽しみにしています。

◆赤木会員：宮崎先生、本日の卓話よろしくお願いいたします。

◆石山会員：禁煙始めました。100時間超えました。次は1000時間目指して頑張ります。

◆町田会員：藤野さん、岩井さん、本日はようこそいらっしゃいました。

◆山本会員：藤野パストガバナー補佐、本当にお久しぶりです。岩井地区RYLA委員長ようこそいらっしゃいました。

合計：16,500円 累計：381,000円

⑧委員長報告

■山本地区国際奉仕委員

ZOOM会議がありました。①グローバル・地区補助金 ②台北国際大会 ③バギオ 以上3つを中心に話がありました。

■平野クラブ管理委員長

クリスマス家族移動親睦例会アンケートのお願い

■大仁田社会奉仕委員長

10/17(土)第13回歩こう会開催のお知らせ

■石山地区決勝ゴルフ大会実行委員長

例会終了後、実行委員会開催



⑨卓話

■卓話者紹介：赤木会員

～第2回 沖縄RYLAセミナー参加報告～

■卓話者：日本体育大学桜華高等学校 宮崎舞子様



RYLAの活動「R...ROTARY Y...YOUTH L...LEADER SHIP A...AWARDS」=「ロータリー青少年指導者養成プログラム」

同年代や豊かな経験をもつ人たちと過ごす中で

- ・コミュニケーションや問題解決能力の向上
- ・自分の可能性の発見
- ・生涯続く友情

RYLAから学んだこと

- ・コミュニケーションの必要性
様々な価値観に触れ、視野を広げられる
- ・自身と向き合うことの重要性
自分の価値観・軸を形成する
- ・自ら学び、得ようとする姿勢
人生の可能性は無限大で、得るも得ないも自分自身

報告まとめ

- ・不安を抱え参加したセミナーだったが、様々なプログラムを通して、与えていただいた以上の収穫を感じた。
- ・3日間、非常に有意義な時間を過ごすことが出来た。
- ・機会を与えていただいた東村山ロータリークラブの方々、3日間共に過ごした仲間たち、支えてくださった主催者の皆様に感謝している。
- ・このセミナーが今後も継続し、多くの様々な学びの場となっていくことと思う。

⑩謝辞・閉会点鐘：野村会長